

Cisco CallManager : ロケーションに関連付けられたデバイス検索のためにSSQL Query Analyzer を使用する方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[場所に関連付けられているデバイスを検索](#)

[SQL クエリ](#)

[Dependency Records](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco CallManager バージョン 3.3 までで、ロケーションに関連付けられたデバイスを見つけるための [SQL クエリ](#) の実行方法を説明します。デバイスは、IP フォンやゲートウェイなどのエンドポイントです。Cisco CallManager バージョン 3.3 以降には、[Dependency Records](#) と呼ばれる新機能があります。

前提条件

要件

このドキュメントの読者は Cisco CallManager の管理について理解している必要があります。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco CallManager バージョン 3.x and 4.x に基づくものです。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

場所に関連付けられているデバイスを検索

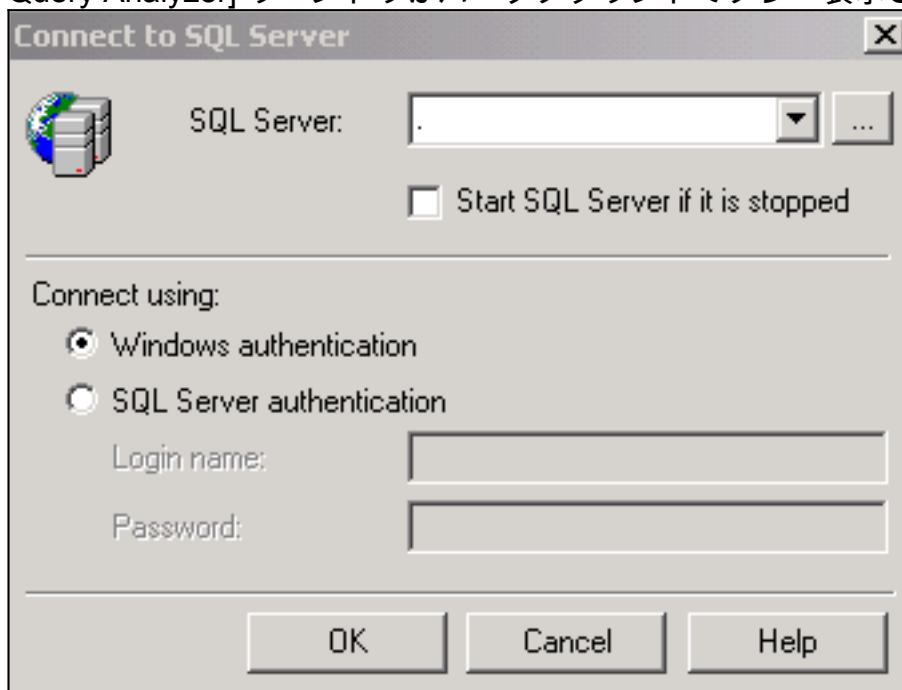
このセクションでは、場所に関連付けられているデバイスを検索する方法について説明します。Cisco CallManager のバージョンが 3.3 より前であれば [SQL クエリ](#) を使用し、Cisco Unified CallManager 3.3 以降では [Dependency Records](#) を使用してください。

SQL クエリ

SQL クエリを使用して場所に関連付けられているデバイスを検索するには、このセクションの手順に従ってください。

注: Cisco CallManager の設定ウィンドウの [Location] フィールドに [None] の値が表示されたら、デバイスは特定の場所に割り当てられていません。このクエリは、場所に割り当てられていないデバイスは返しません。

1. Cisco CallManager サーバの Windows 2000 サーバ コンソールで [Start] > [Programs] > [Microsoft SQL Server] > [Query Analyzer] の順に選択し、SQL Server Query Analyzer アプリケーションを実行します。[Connect to SQL Server] ウィンドウが表示されます（[SQL Query Analyzer] ウィンドウはバックグラウンドでグレー表示されます）。



2. [SQL Server] フィールドにピリオド (.) を入力します。
3. [Start SQL Server if it is Stopped] チェックボックスをオフにします。
4. [Windows Authentication] ラジオボタンを選択します。
5. [OK] をクリックします。[Query - (local)] ウィンドウが表示されます（[SQL Query Analyzer] ウィンドウはバックグラウンドでグレー表示されます）。
6. [DB] フィールドで、ドロップダウンの矢印をクリックし、番号が一番大きな Cisco CallManager データベースを選択します。Cisco CallManager データベースには、CCM03xx (xx はデータベースの番号) という形式で名前が付けられています。
7. この SQL クエリを [Query - (local)] ウィンドウの本文に入力します。

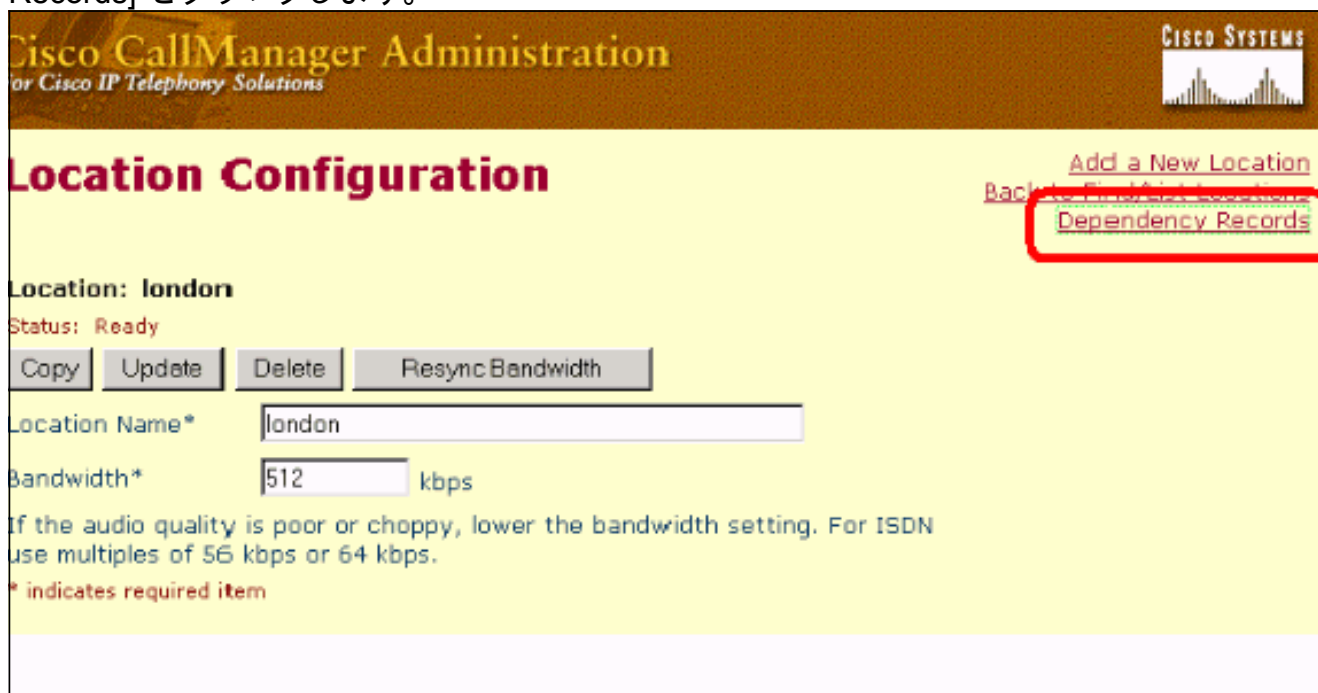
```
SELECT Device.name, Device.description
FROM Device, Location
WHERE Device.fkLocation=Location.pkid
AND Location.name="enter the location name between these quotes"
```

- Query Analyzer のメイン ウィンドウで、[Query] > [Execute] の順に選択し、クエリを実行します。ツールバーの緑色の矢印をクリックするか、F5 を押してクエリを実行することもできます。
- 結果が出たら、SQL Server Query Analyzer ウィンドウを閉じます。

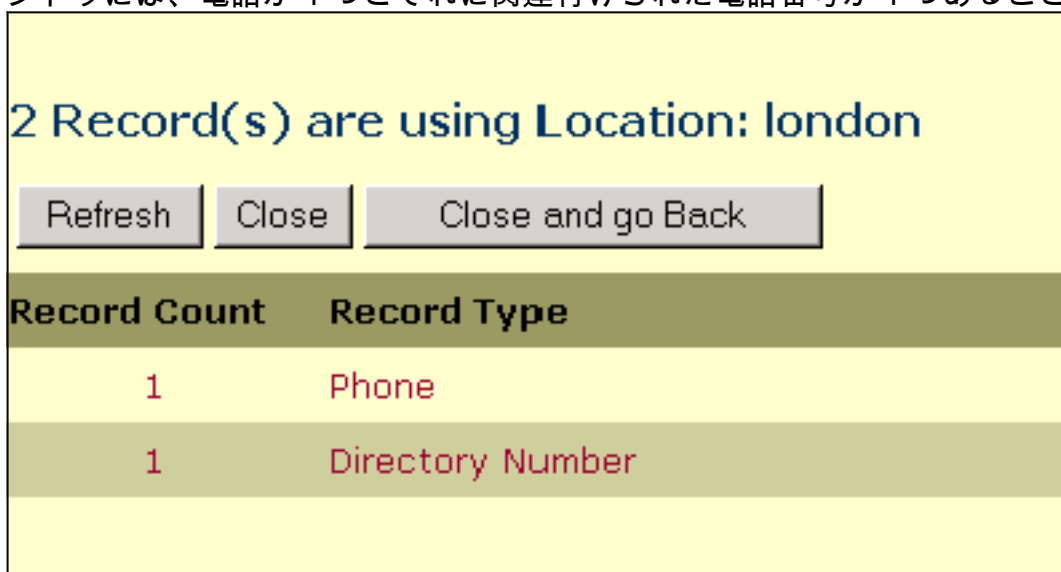
Dependency Records

Cisco CallManager 3.3 以降では、*Dependency Records* という新機能があります。この機能を使用すると、クエリを実行する必要なく、場所に関連付けられているユーザを確認することができます。

- Cisco CallManager 管理ウィンドウの [Location Configuration] ページで、[Dependency Records] をクリックします。



このウィンドウには、電話が1つとそれに関連付けられた電話番号が1つあることが表示さ




れます。

- [Phone Record Type] をクリックすると、現在その場所では Analog Telephone Adaptor (ATA) が設定されていることがわかります。

1 Phone(s) is using Location: london

Matching record(s) 1 to 1 of 1

Device Name	Description
 ATA08A3D318E601	Auto 2014

関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)